

10/15(土)
琵琶湖博物館ホール

日英同時通訳あり
参加無料(要参加申込)
ハイブリッド形式
会場120名/ライブ配信

国際シンポジウム 2022

“未来につなぐ湖沼の価値”



2022 INTERNATIONAL
SYMPOSIUM



第1部(午前) 湖沼のエコツーリズムコンテスト
第2部(午後) 国際シンポジウム2022

<https://www.ilec.or.jp/news/12121>

参加申込

ilec 国際シンポジウム2022

検索



国際シンポジウム2022 “未来につなぐ湖沼の価値”

<プログラム>

第1部 湖沼のエコツーリズムコンテスト（10：00～12：30）

世界湖沼会議等で発表する若い世代の活動を促し、グローバルに活躍する人材育成に貢献します。

- オープニング（琵琶湖のエコツーリズム映像）
- 開会挨拶
- 湖沼のエコツーリズムプレゼンテーション（国内学生等3組程度）
- 国内外のエコツーリズム事例紹介
 - 国内：東近江市エコツーリズム推進協議会、マキノ自然観察倶楽部
 - 海外：バラトン湖開発局、The International Ecotourism Society
- 審査・表彰・講評
 - 最優秀者数名・第19回世界湖沼会議（ハンガリー・バラトン湖）に参加

第2部 国際シンポジウム2022 “未来につなぐ湖沼の価値”（13：30～16：30）

世界各地の湖沼にまつわるエコツーリズムを通して、湖沼の文化・歴史・景観・地域・生態系の価値を守り、価値を高め、未来につなぐ議論を展開します。

- 基調講演
 - 同志社大学教授・大和田順子氏「世界農業遺産認定琵琶湖システム」（仮）
 - Global Nature Fund・Thomas Schaefer氏「海外におけるエコツーリズムと湖沼環境保全」（仮）
- パネルディスカッション「湖沼の文化的サービスの持続可能な利用」（仮）

日時 2022年 10月 15日（土） 10:00～16:30

会場 琵琶湖博物館ホール 滋賀県草津市下物町1091

参加費 無料（要参加申込）

その他 ハイブリッド形式（会場定員120名・ライブ配信）・日英同時通訳あり

主催： 公益財団法人国際湖沼環境委員会（ILEC）、
国連環境計画（UNEP）、滋賀県立琵琶湖博物館

参加申込・お問合せ：

公益財団法人国際湖沼環境委員会（ILEC）

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091 琵琶湖博物館別館
TEL: (077)568-4567 Email: ilec_sympo2022@ilec.or.jp

最新情報をWEBでご確認いただけます！ ▶ <https://www.ilec.or.jp/news/12121>

